ボートレースチケットショップ等発売促進イベント企画運営
業務委託公募型プロポーザル実施要領

1. 業務の概要

(1) 事業名

ボートレースチケットショップ等発売促進イベント企画運営業務

(2) 目的および事業内容

別添、「ボートレースチケットショップ等発売促進イベント企画運営業務 委託契約書および仕様書」のとおり

(3) 履行期間

契約締結の日～令和8年3月24日(火)

2. 予定価格

金 13,420,000 円 (消費税および地方消費税を含む。)

3. 公募型プロポーザルの実施方法

(1) 公募型プロポーザル参加業者の参加資格は次のとおりとする。

- ① 地方自治法施行令第 167 条の 4 に規定する者に該当しない者であること。
- ② 滋賀県財務規則(昭和 51 年滋賀県規則第 56 号)第 195 条の 2 各号のいずれにも該当しない者であること。
- ③ 滋賀県物品関係入札参加停止基準による入札参加停止の措置期間中でないこと。
- ④ 滋賀県物品の買入れ等に係る競争入札参加者の資格等に関する要綱(昭和 57 年滋賀県告示第 142 号)に規定する資格を有すると認められて、競争入札参加資格者名簿に次のとおり登録されている者であること。

【営業種目】

大分類:役務 中分類:イベント

なお、新たに入札に参加する資格を得ようとする者は、下記に示す場所へ資格審査の申請を行うこと。ただし、この場合には、この公告に係る公募型プロポーザルの手続きに間に合わないことがある。

物品・役務電子調達システムまたは滋賀県会計管理局管理課

〒520-8577 大津市京町四丁目1-1 TEL:077-528-4314

(2) 説明会および質問

説明会は開催しない。

なお、下記のとおり文書により質問を受け付ける(様式は任意とする。)

① 質問期限

令和7年 5 月 23日(金)12 時まで

② 質問方法

メール(必ず電話で到着確認を行うこと。)あて先は、「6 問い合わせ先」と同じ。

③ 回答方法

質問を受けた日から3営業日を目途にメールで回答する。なお、回答内容は仕様に関わる場合があるため、同様に全参加申込者に送信する。

※参加申込書の提出以前に他の第三者より受けていた質問についても、当局が参加申込書を受領した時点で当該申込者に送信する。

(3) 参加申込書の提出

参加申込をする場合は、必ず下記のとおりに参加申込書(様式1)を提出すること。

- ① 提出方法
メール(必ず電話で到着確認を行うこと。)
- ② 提出先
「6 問い合わせ先」と同じ。
- ③ 提出期限
令和7年5月28日(水)12時必着とする。

(4) 企画書等の提出

以下に従い企画書等を作成し提出すること。

- ① 提出条件
各業者1案のみとすること。複数案を提出した場合は失格とする。
ただし、やむを得ない事情により実現が不確実な場合、代替案を記載すること。
- ② 内容
次の(ア)から(サ)の内容を記載すること。なお該当する内容・実績等が無い場合は、「該当なし」と記載すること。
 - (ア) ボートレースびわこの現状・課題の分析
以下を踏まえて作成すること。
 - ・他場との比較を含めた強み・弱み
 - ・今後の業界動向等を踏まえたあるべき方向性
 - (イ) 上記(ア)の解決および本書記載の目的を達成する手段としての本企画提案のコンセプト、工夫
以下を踏まえて作成すること。
 - ・ボートレースだけでなく、その他公営競技やスポーツイベント等の事例を踏まえた集客・売上向上に繋がる戦略
 - ・受託者ならではの「付加価値」「強み」等
 - (ウ) 受託実績および当該実績のボートレースびわこへの展開余地
直近5年以内の同規模以上の類似業務についてボートレース場およびその他公営競技、スポーツイベント等における受託実績を一覧表にて提出すること。
なお、一覧表の様式は任意とするが、「実績のある他場または顧客名称(イニシャル等で特定ができない記載は実績として認めない)」、「実施時期」、「概要」および「サイトURL(ある場合)」を必ず含めること。
また、うち最低1、最大5事例について、「演出時のビジュアル・写真等」と共に「ターゲット」「コンセプト・狙い」および「ボートレースびわこへの展開余地」を記載すること。
 - (エ) 企画内容詳細
制作内容詳細は「仕様書5 企画内容詳細」のとおり。
 - A) 選手トークショー
 - B) タレントによる舟券予想会
 - C) プレゼント抽選会
 - D) ノベルティ制作
 - E) 広告用ポスターの制作
 - F) アンケートの実施
 - G) 任意・独自の提案:

その他に仕様書にはない任意・独自の企画提案も可能とする(その場合は、任意・独自である旨をわかる様に明示すること。)

H) 企画全体の留意事項:

- ・それぞれの企画の狙い、効果等を写真やビジュアル等も使いできるだけ具体的かつ分かりやすく記載すること。
- ・企画毎にそれぞれ、実施運営に係るスタッフの人数(1日当たりの人数)、配置、必要資材等の数量などについても、可能な限り具体的に企画提案書に明記すること。
- ・選手およびタレント等を起用する場合、企画書には出演する予定演者名(仮押さえ済かどうか記載すること)および選択した(キャスティング)理由を具体的に記載すること。
- ・予定プレゼントの内容、抽選会の概要を具体的に記載すること。
- ・制作するノベルティ案を具体的に記載すること。
- ・制作するポスターについてポートレースびわことわかるようデザインすること。

(オ) 情報セキュリティおよび個人情報管理体制

以下を必ず含めて記載すること(※印は個人情報を取扱う場合に記載)

- ・情報セキュリティ管理責任者名
- ・情報セキュリティ管理方針
- ・個人情報管理責任者名※
- ・個人情報保護方針※
- ・プライバシーマーク(Pマーク)※、ISMS認証(ISO27001)およびその他第三者評価の取得有無
- ・情報漏洩時の手当(民間保険等)の有無とカバー内容
- ・本事項にかかるスタッフの教育体制

(カ) 運営体制

実施体制表(緊急時の連絡フローを含む。)を作成し、主要なスタッフについては以下を必ず含めて記載すること。

- ・氏名、所属部署名、役職、担当業務および役割
- ・各責任者の明示(全体管理・現場運営・情報セキュリティおよび個人情報保護)
- ・担当業務にかかる経験年数、受託者の組織における在籍年数
- ・個人情報取扱い予定の有無
- ・外部委託の場合は上記に加えて会社名(但し当局の許可を前提とする。)

(キ) 有事における手当等

以下を必ず含めて記載すること。

- ・順延対策:生配信時のレース中止・順延等の手当
- ・機材トラブル:機材トラブル等発生時の手当
- ・20歳未満への対応・ギャンブル依存症対策について

(ク) 業務遂行スケジュール

タスク管理・情報共有方法

(ケ) 報告書

様式見本と共に、主な報告内容・項目について、わかりやすく伝える工夫につき説明すること。

(コ) 別紙仕様書記載事項以外で委託者が別途準備すべきもの

こちらに記載の無いものについては原則準備不要と見做すので留意すること。

(サ) 見積価格

提案内容についての総額とその内訳(単価および数量等)を明記すること。

ただし、以下については明確に別記すること。

また、消費税および地方消費税についても記載し、その税額を明示すること。

なお、企画提案書に記載された内容については、特に明確な記載のない限り追加費用を伴わず実施可能であり、その意思があるものと見做すので注意すること。

③ 提出書類

(ア) 企画書(原本) 1部

A4横向き、両面印刷、長辺と同じ。企画書のいずれかの箇所に社名と日付を明記+押印すること。本文フォントサイズは原則 20 ポイント以上とすること(注釈は除く。)

(イ) 見積書 1部

A4。社名と日付を明記+押印すること。税額と税込費用総額を明記すること。

(ウ) 企画書+見積書(写し) 7部

内容は原本と同じ。※審査用の資料とするので記名押印はせず、提案者名を伏せること。

(エ) 会社概要 1部

様式 2 を使用すること。

(オ) 受託実績一覧表 1部

(カ) 電子媒体

・(DVD-R または BD-R)1部とする。電子媒体の提出にあたっては、以下の点に留意すること。

・印刷物のほか、全ての原稿データと、当該データより生成された PDF 形式のファイルを DVD-R または BD-R に保存し、提出すること。

・原稿データは、Microsoft Office の Word、Excel または PowerPoint で扱える形式(それぞれ docx、xlsx、pptx)であること。

・ラベルには、件名「ボートレースチケットショップ等発売促進イベント企画運営業務委託 公募型プロポーザル」、提案事業者名、提出年月日を記載すること。また、複数に分かれる場合は総数と番号を付与すること。

(キ) 認定書類等の写し

別添のボートレースチケットショップ等発売促進イベント企画運営業務委託公募型プロポーザル審査基準 B~F に該当する場合は、それぞれ認定等を示す書類の写し(提出書類の詳細は、審査基準の通り。)

④ 提出先および提出方法

提出先については、「6.問い合わせ先」を参照

提出方法については、持参または簡易書留郵便、一般書留郵便とする。

⑤ 提出期限

令和7年6月6日(金)12時までとする。郵送の場合は同日同時刻必着とし、郵送した旨を必ず電話で連絡すること。

4. 審査および相手方の決定

(1) 審査方法および相手方決定方法

当局が設置する審査会において、あらかじめ定めた評価項目および評価点に基づき提出された企画提案書等の審査を行い、総合点が最も高かった者を当該業務の契約予定者とする。総合得点

の最上位に同点が生じた場合は、最上位のうち、審査会の長による評価が高いものを採用する。また総合点が5割に満たない場合は、契約予定者とししない。

(2) 審査会

審査会は滋賀県総務部びわこボートレース局長を長とし、当局により選出される5名(審査会の長を含む。)の委員をもって設置する。

(3) 評価項目および評価点

別添「ボートレースチケットショップ等発売促進イベント企画運営業務委託 公募型プロポーザル審査基準」のとおりとする。

5. その他

(1) プロポーザルの参加に係る経費は、参加者の負担とする。

(2) プロポーザルに伴って開示した資料(本実施要領、契約書案および仕様書等を含むがこれらに限られない。以下「開示資料」という。)を全て精読の上、必ず全ての内容を理解した上で参加すること。不明点がある場合には、質問等により全て解消した上で参加すること。

(3) 企画内容については開示資料の内容を充足および遵守できるものとし、実現可能性を十分に考慮すること。

(4) 企画書等の提出書類は、返却しない。

(5) 企画書等の提出書類を受理した後は、加筆、訂正、差し替え等は認めない。

(6) 企画書等の提出後、開示書類の内容等についての不知または不明および理解の相違等を理由として異議を申し出ることとはできない。

(7) 採用決定後、双方協議の上、企画案を一部修正する場合がある。

6. 問い合わせ先

滋賀県総務部びわこボートレース局 開催運営係 岡角
〒520-0023 大津市茶が崎1-1
TEL:077-522-1122 FAX:077-523-5240
E-mail:bl00@pref.shiga.lg.jp